平成25年８月30日

各 位

会 社 名 株式会社きんえい
代 表 者 名 取締役社長 丸山 隆司
（コード番号9636 東証第２部）
問 合 せ 先 取締役経理部長 好井 裕一
（TEL. 06－6632－4553）

# 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成25年３月13日に公表いたしました平成26年１月期第２四半期累計期間（平成25年２月１日～平成25年７月31日）の個別業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

１．平成26年１月期第２四半期累計期間個別業績予想数値の修正（平成25年２月１日～平成25年７月31日）

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 四半期純利益 | １株当たり四半期純利益 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想（A） | 1,500 | 20 | 10 | 3 | 1.07 |
| 今回修正予想（B） | 1,573 | 50 | 43 | 23 | 8.52 |
| 増減額（B－A） | 73 | 30 | 33 | 20 | |
| 増減率（%） | 4.9 | 150.0 | 330.0 | 666.7 | |
| （ご参考）前期第２四半期実績（平成25年１月期第２四半期） | 1,509 | △5 | △10 | △22 | △8.13 |

※ 平成25年６月１日付で普通株式10株を１株の割合で併合したため、１株当たり四半期純利益につきましては、当該株式併合の影響を考慮しております。

２．修正の理由

映画興行部門においては、シネマ会員制度の充実等の営業施策をうってまいりましたが、月により変動はあったものの、総じて上映作品にも恵まれました。また不動産事業においても、入居率が上向いたこともあり、会社全体の売上高は前回発表予想を上回る見込みであります。一方、原価、費用は、映画興行収入の増に伴いフィルム料の増はありましたが、諸経費節減に努めました結果、各利益ともに、前回発表予想を上回る見込みとなりました。

なお、通期の業績予想につきましては、現在精査中であり、修正が必要となった時点で速やかに開示いたします。

（注）上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想数値と異なる結果になる可能性があります。
また、第２四半期累計期間の決算短信は、平成25年９月５日（木）発表予定であります。

以 上